

# 県内の大学生が連携して三保海岸の清掃を行いました！

県では、若年層全体の環境意識の高揚につながるよう、若者が行う環境保全の取組に対し、広報等の支援を実施しています。

昨年11月、県中部・富士地区所在の4大学(東海大学、静岡大学、静岡県立大学、常葉大学)の環境サークルは、様々な環境活動に連携して取り組む新たなプロジェクト「インカレecoカフェ」を立ち上げました。

今回、学生達は同プロジェクトの一環として「富士山の日」を前に、三保海岸の清掃活動を実施しました。本活動は、東海大学環境サークル「ECO」が毎月実施している取組であり、他大学サークルがこれに賛同し、今回初めて合同で実施しました。



- 参加サークル…東海大学「ECO」、静岡大学「リアカー」、静岡県立大学「co-co」
- 参加者数…25名
- 実施日時…平成30年2月19日(月)10:00~12:30
- 場所…三保真崎海岸(静岡市)

清掃活動の結果、45リットルのごみ袋47個分のごみが集まりました。

内容は、カン、ビン、ペットボトル、発泡スチロール、お菓子の袋等様々で、中にはタイヤ、パラソル等の大きなごみも見つかりました。また、ごみは海岸だけでなく、松原にも多く捨てられていました。

初めて参加した学生は、三保海岸の現状を知り、改めて清掃活動の重要性を感じていました。また、参加者からは、同世代の若者や一般県民を巻き込んだ海岸清掃活動を行いたいとの意見もありました。

今後も、環境に関心のある学生達の連携活動を広報・支援し、若者世代の環境意識向上を図っていきます。

